

東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会  
第7回会合

平成23年東日本大震災における  
避難行動等に関する面接調査(住民)  
避難行動調査結果

- |                           |     |
|---------------------------|-----|
| 1. 避難行動の整理・分析             | p1  |
| 2. 繰り返し避難における避難行動の例       | p2  |
| 3. 繰り返し避難における避難者数と避難のきっかけ | p4  |
| 4. 繰り返し避難における避難手段と避難時間    | p8  |
| 5. 繰り返し避難における避難場所の推移      | p12 |

# 1. 避難行動の整理・分析

## 1. 調査の趣旨

調査対象者の避難行動の実態把握を目的とした、避難行動の整理・分析を行った。

## 2. 調査の対象

調査対象者

岩手県、宮城県、福島県の沿岸地域で県内避難をされている被災者の方 870名  
(岩手県:391名、宮城県:385名、福島県:94名)

## 3. 今回報告する内容

調査対象者の避難行動を整理分析すると複数回の避難(繰り返し避難)をしていることがわかった。繰り返し避難における避難者数と避難のきっかけ、避難手段と避難時間、避難場所の推移について整理・分析をした。

- ◆繰り返し避難における避難者数と避難のきっかけ
- ◆繰り返し避難における避難手段と避難時間
- ◆繰り返し避難における避難場所の推移

## 2. 繰り返し避難における避難行動の例(1)

### 1回避難の例

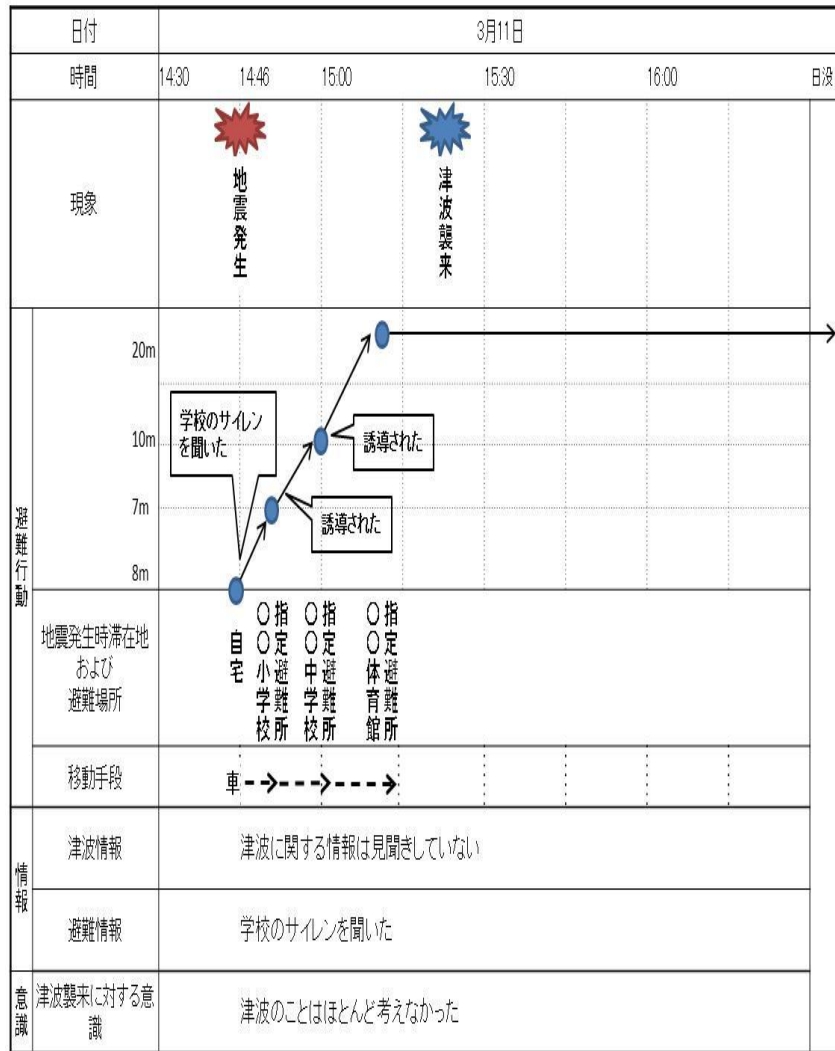
日付	3月11日					
時間	14:30	14:46	15:00	15:30	16:00	日没
現象		地震発生		津波襲来		
避難行動		避難の呼びかけを聞いた				
地震発生時滞在地および避難場所	会社		屋外の高台			
移動手段	徒歩					
津波情報	大津波の津波警報を防災行政無線から、予想される津波の高さ、観測された津波の高さの情報をラジオから聞いていた。					
避難情報	避難の呼びかけを防災行政無線から聞いていた。					
意識	津波襲来に対する意識 地震の揺れが大きかったから、必ず津波が来ると思った。					

### 2回避難をした例

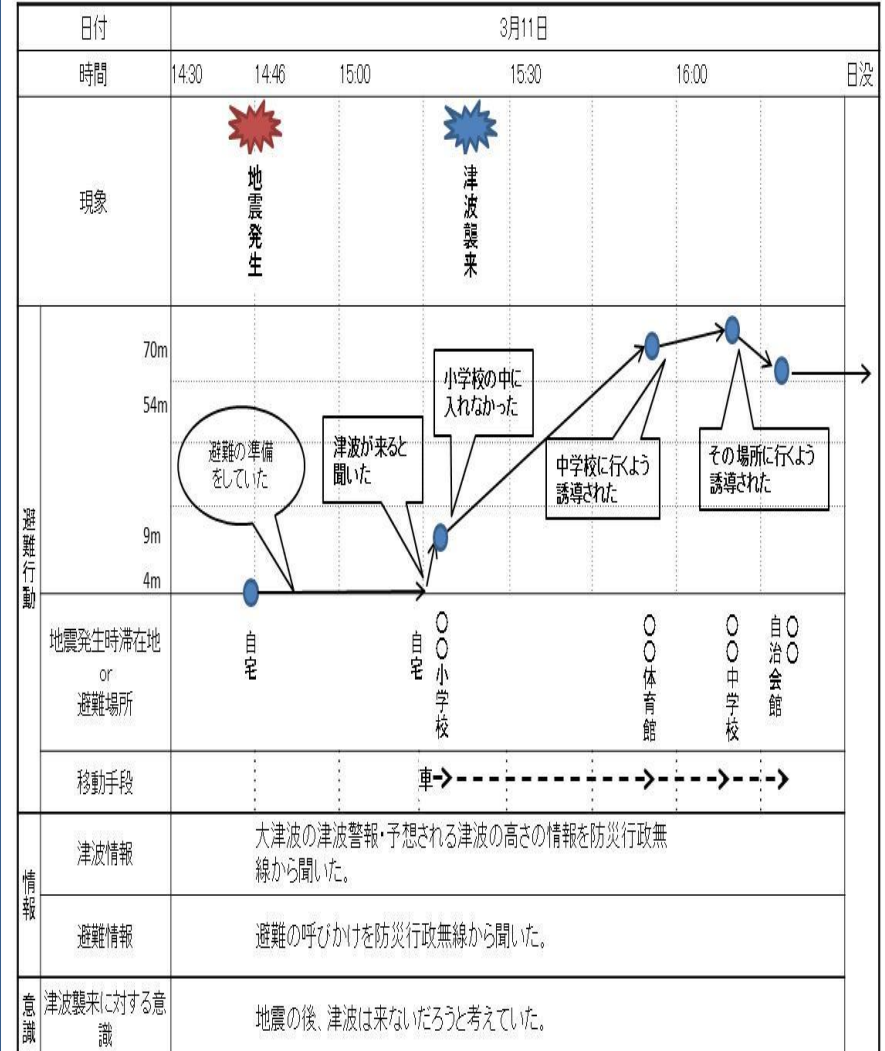
日付	3月11日					
時間	14:30	14:46	15:00	15:30	16:00	日没
現象		地震発生		津波襲来		
避難行動		津波警報を見聞きました		津波が迫ってきました		
地震発生時滞在地および避難場所	自宅		屋外の高台		指定避難所 〇公民館	
移動手段	車		徒歩			
津波情報	大津波の津波警報・予想される津波の高さ・最初に観測された津波の高さを情報をテレビで見聞きました					
避難情報	避難の呼びかけをテレビで見聞きました。また、自治体、消防などの呼びかけを聞いた。					
意識	津波襲来に対する意識 地震の揺れが大きく、自治体や消防の呼びかけを聞いていたので、津波は必ず来ると思った。					

## 2. 繰り返し避難における避難行動の例(2)

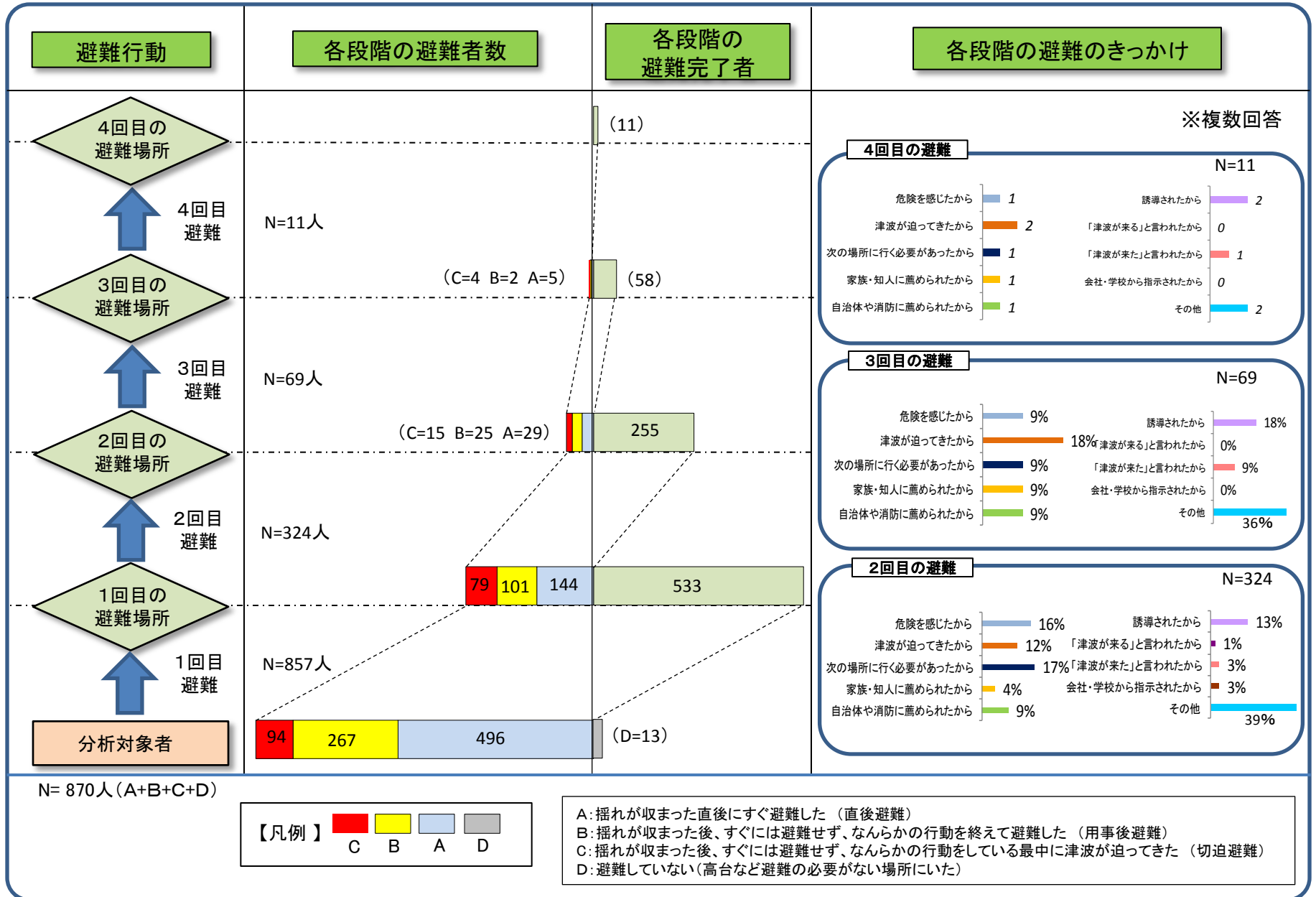
### 3回避難の例



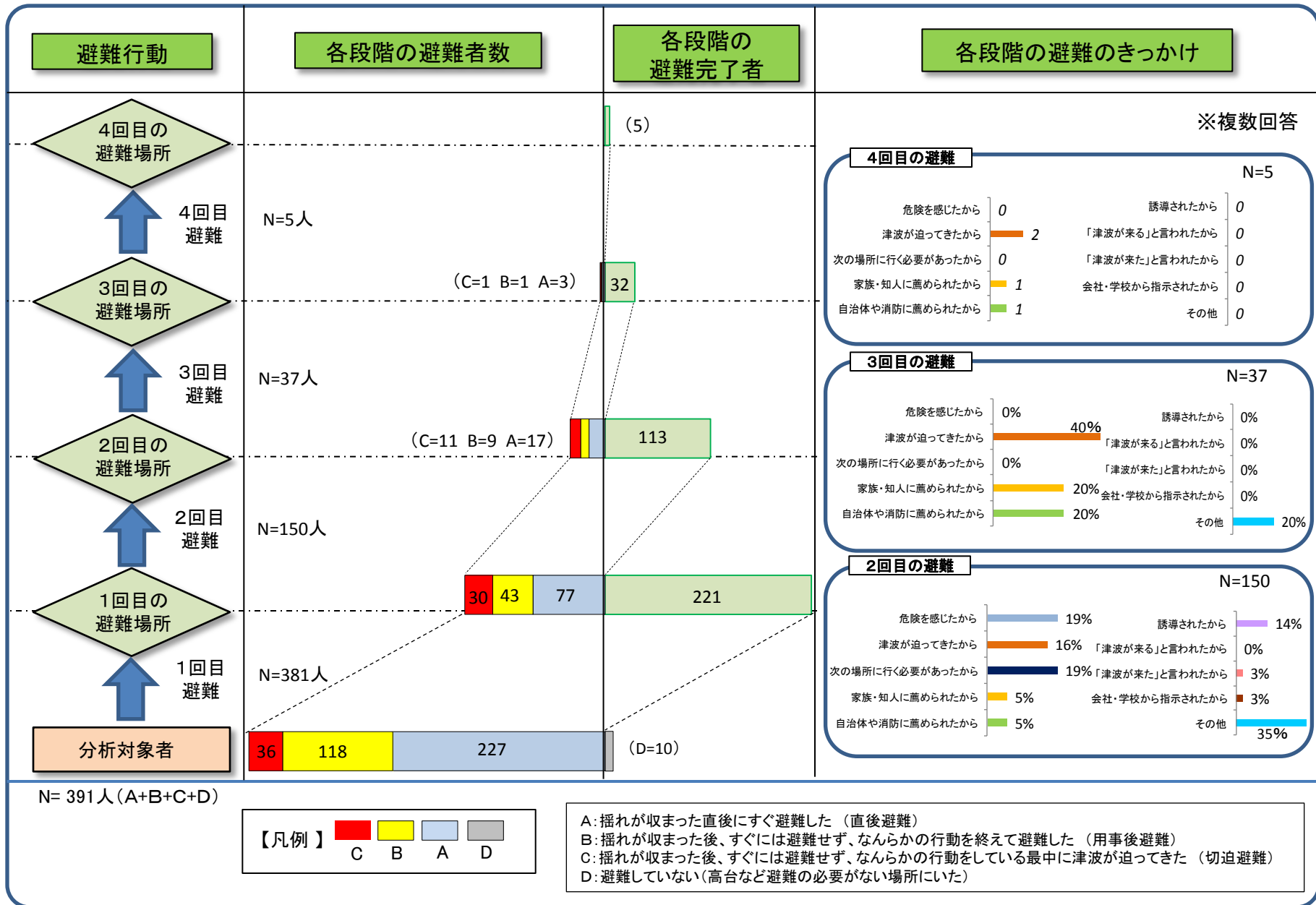
### 4回避難の例



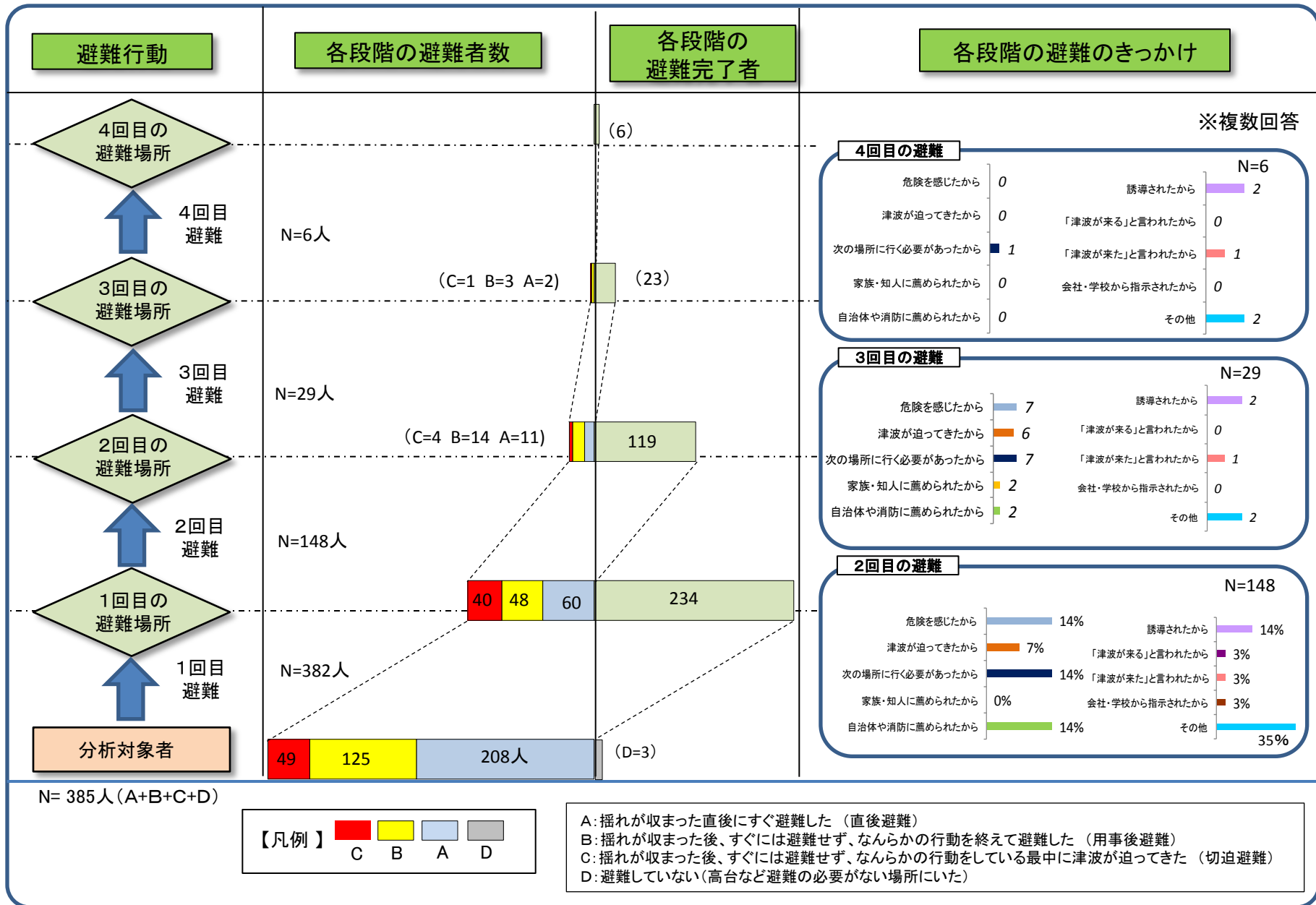
# 3. 繰り返し避難における避難者数と避難のきっかけ(全体)



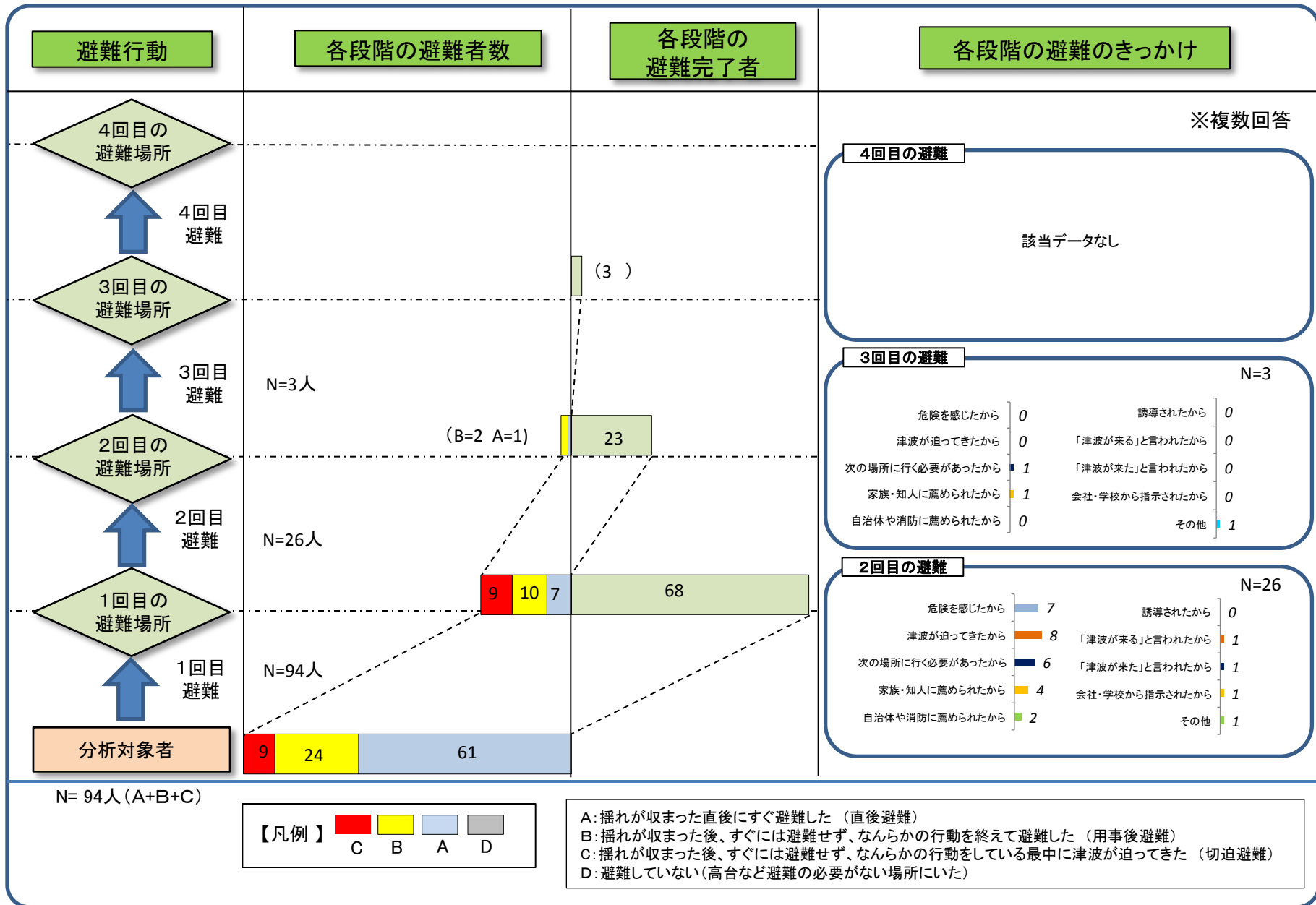
# 3. 繰り返し避難における避難者数と避難のきっかけ(岩手県)



# 3. 繰り返し避難における避難者数と避難のきっかけ(宮城県)

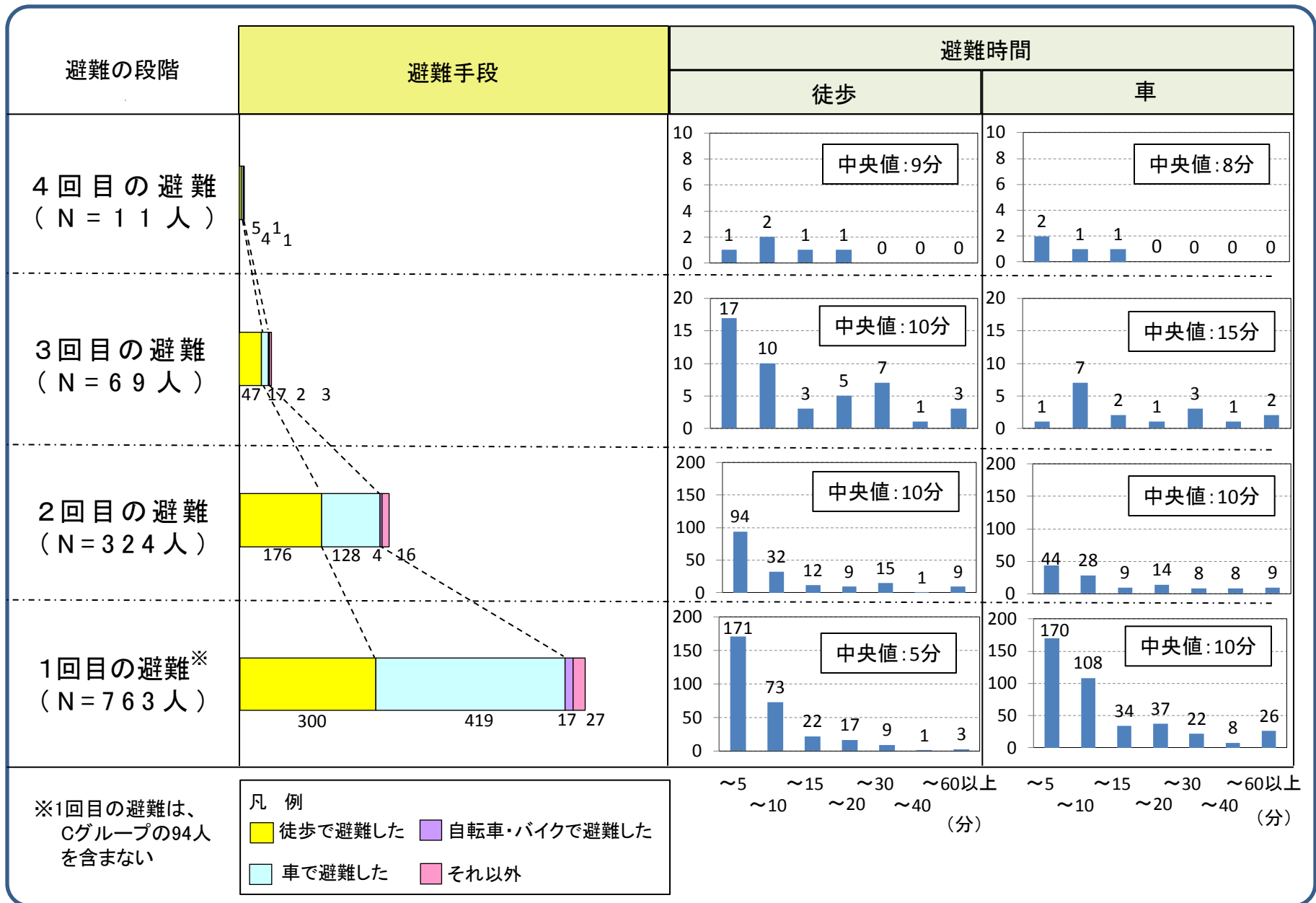


# 3. 繰り返し避難における避難者数と避難のきっかけ(福島県)

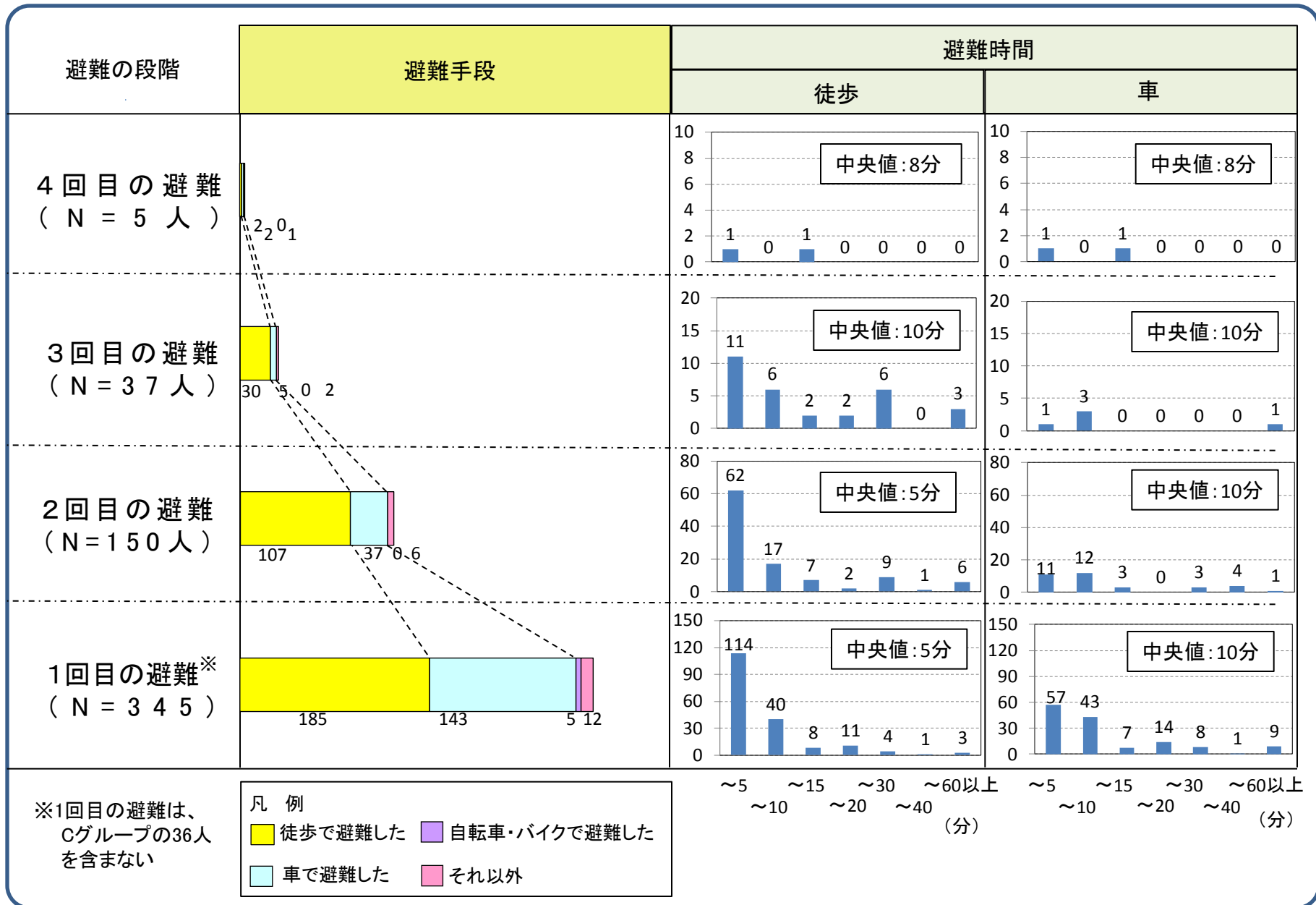




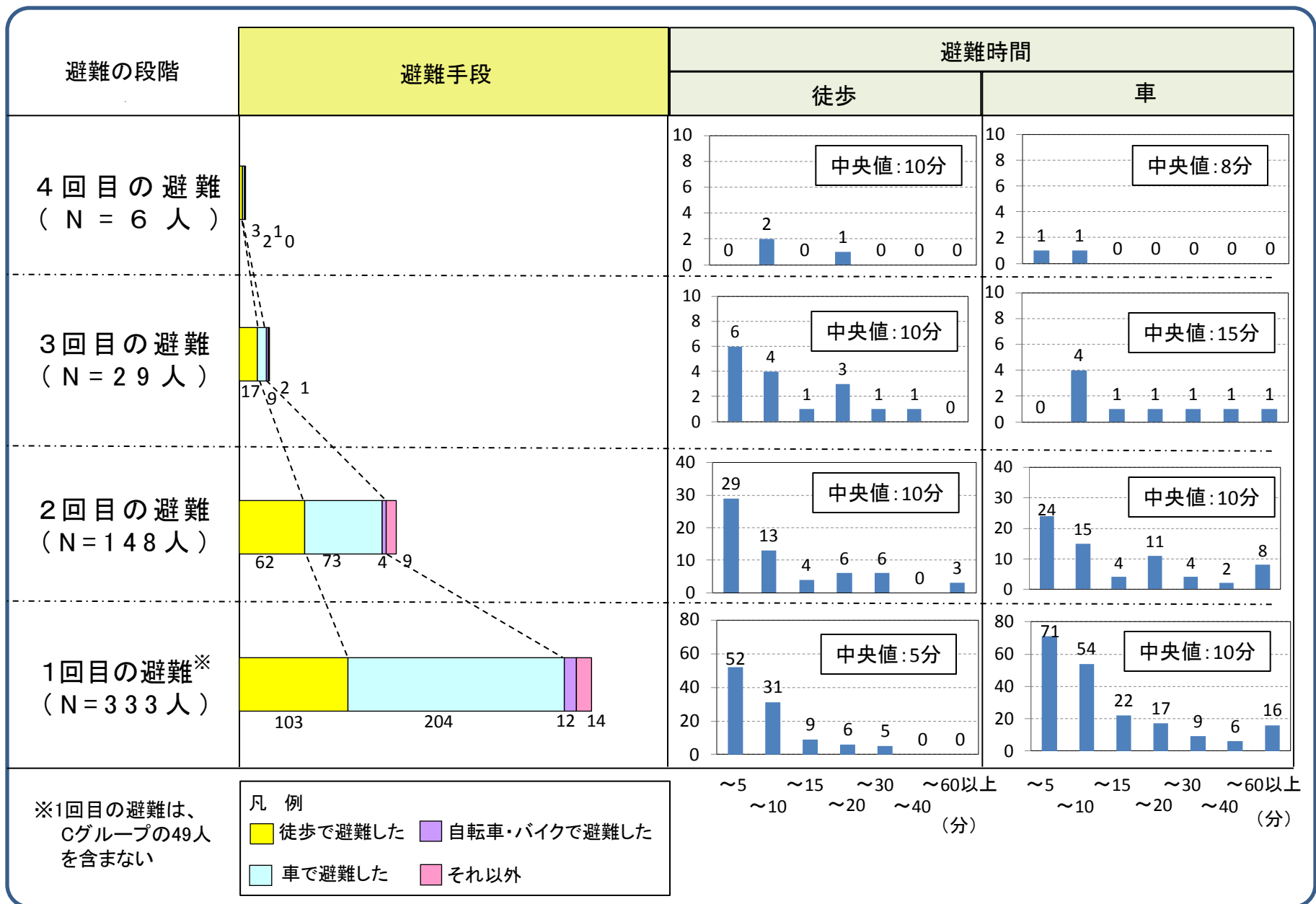
# 4. 繰り返し避難における避難手段と避難時間(全体)



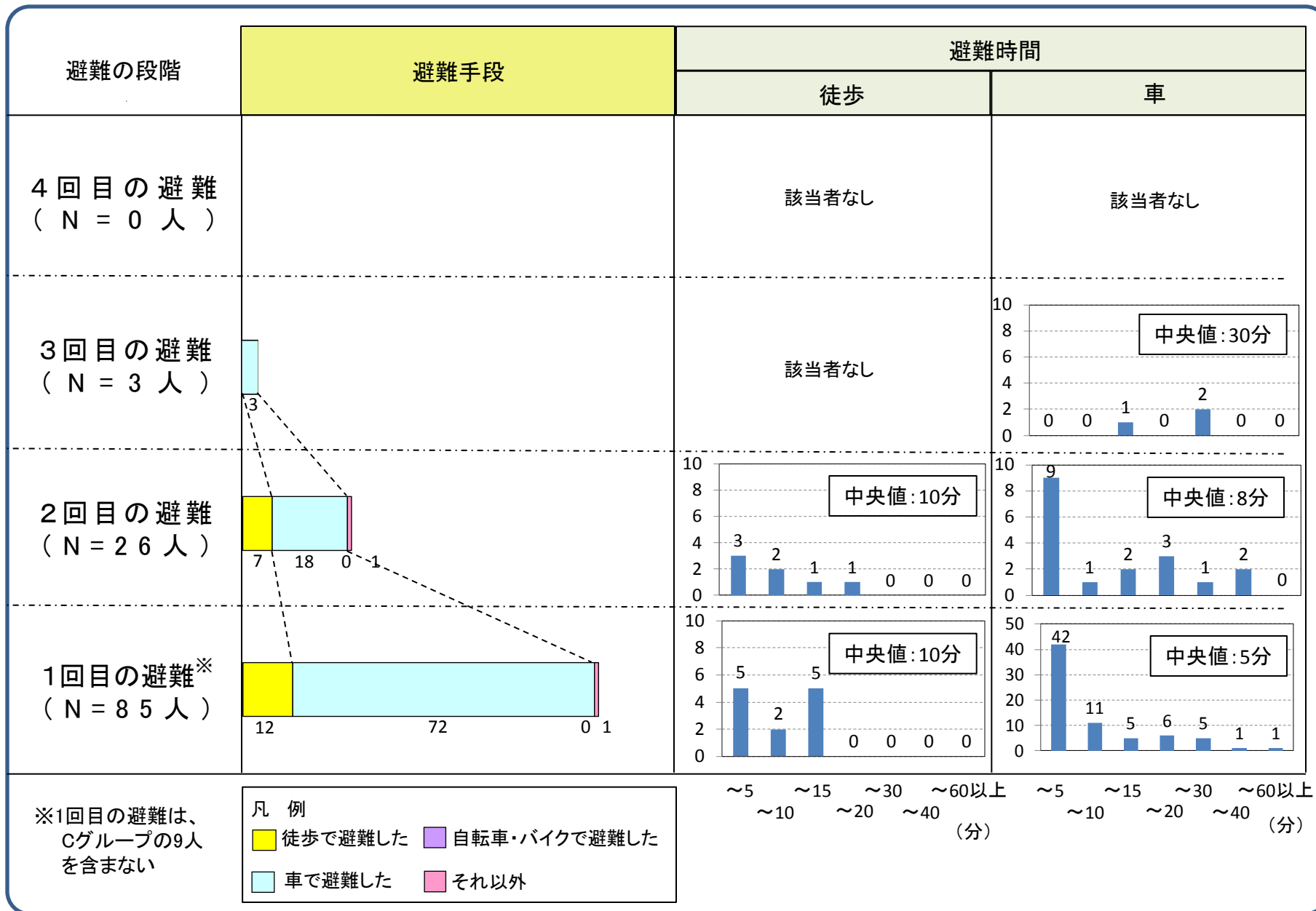
# 4. 繰り返し避難における避難手段と避難時間(岩手県)



# 4. 繰り返し避難における避難手段と避難時間(宮城県)



# 4. 繰り返し避難における避難手段と避難時間(福島県)



# 5. 繰り返し避難における避難場所の推移

## 【1回目の避難場所から更に移動】

1回目に避難した場所を見ると、「公民館や学校など市町が指定した避難所」が多く、岩手県では38%、宮城県・福島県では50%以上となっている。

その後、全体の約4割の方が、より安全な高台や施設等に移動し(単純集計結果参照)、日没時には、屋外の高台への避難率は、1回目避難時の3~5割の避難率となり、屋内の施設等に避難する方が多くなっている。

(凡例)

- 自宅の2階以上(戸建住宅)
- 自宅のあるマンションの上層階
- 会社
- 同じ建物の上層階
- 公民館や学校など自治体が指定した避難場所
- 高台にある親戚・知人宅
- 近くの高い建物(津波避難ビルなど)
- 船に乗って沖に出た
- 津波の危険がない、屋外の高台
- 津波の危険がない、内陸部
- その他
- 無回答

※1回目の避難はAとBに分類される人の避難で、2回目以降の避難行動から、AとBに加えてCに分類される人が避難行動に加わる。

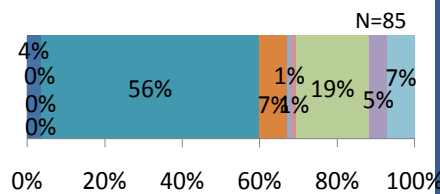
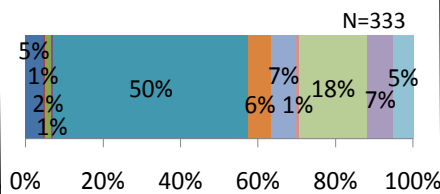
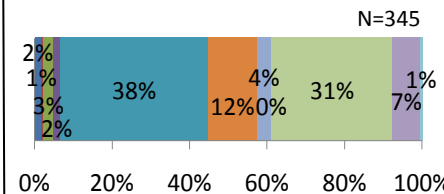
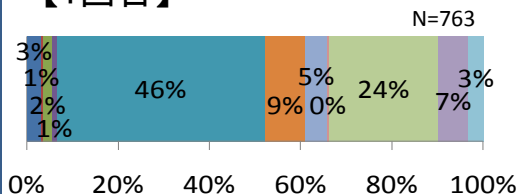
### 全体

### 岩手県

### 宮城県

### 福島県

#### 【1回目】



#### 【日没時】

